

DVDビデオを見る

DVDビデオの基本的な再生のしかたについて説明します。

注意

- 停車中に、モニターで映像を見ることができます。安全のため、走行中はモニターに映像が表示されません。

再生する

メモ

- 本機のリージョン番号は、「2」です。リージョン番号が「2」や「ALL」など「2」を含んでいるディスクを再生することができます。

1 ディスクを挿入する(→B-13)

自動的に再生が始まります。

2 画面にタッチする

DVD基本画面1が表示されます。

DVD 基本画面 1



トップメニュー /メニュー ディスクに記録されたメニューがある場合、メニュー画面を表示します。(→N-2)

▶/■ 再生中は一時停止します。一時停止中は再生を再開します。

■ 再生を停止します。停止した場所を記憶し、次回同じディスクを再生すると、続きから再生されます。(ディスクによっては続きから再生されない場合があります。)

リピート リピート再生を行います。(→N-3)

	コマ送り再生／スロー再生を行います。(→N-3,4)
	ディスクメニュー操作キーを表示して、ディスクメニューの操作を行います。(→N-2)
次ページ	DVD基本画面2に切り替えます。
閉じる	映像画面に切り替えます。

DVD 基本画面 2



字幕切換 再生中に字幕を切り替えます。(マルチ字幕)(→N-4)

音声切換 再生中に音声を切り替えます。(マルチ音声)(→N-4)

L/R切換 音声出力を切り替えます。(→N-4)

アングル 再生中にカメラアングルを切り替えます。(マルチアングル)(→N-5)

リターン 戻る位置が指定されたディスクの場合、再生中に指定された位置まで戻って再生します。(→N-5)

10キーサーチ ダイレクトサーチを行います。(→N-5)

ワイドモード ワイドモードを設定します。(→K-4)

前ページ DVD基本画面1に切り替えます。

閉じる 映像画面に切り替えます。

本体のボタンで操作する場合 :

◀◀または▶▶を押す	チャプターのダウン／アップ
◀◀または▶▶を長く押す	早戻し／早送り
◀◀または▶▶を5秒以上押し続ける	キーを離してからも早戻し／早送りを続けます。もう一度押すと通常再生に戻ります。

ワイプで操作する場合 :

DVDビデオ再生中には、以下のワイプ操作が行えます。ワイプの操作方法については、「ワイプ操作」(→B-8)をご覧ください。



→ワイプ	チャプターをアップします。
←ワイプ	チャプターの先頭から再生します。
↑ワイプ	ミュートを解除します。
↓ワイプ	ミュート(消音)にします。

メモ

- 操作タッチキー以外の画面にタッチすると操作タッチキーは消えます。また、一定時間経過すると操作タッチキーは消えます。
- すでに再生したいディスクが挿入されている場合は、AVソースを切り換えてください。(→K-1)
- DVDによっては、ディスクメニューが表示されて自動的に再生が開始されない場合があります。その場合は、ディスクメニューを操作して再生してください。→「ディスクメニューの操作(ダイレクトタッチ)」(N-2)
- オートエンターをONにすると、走行中にDVD再生が可能になったとき、自動的にDVD再生を開始できます。→「オートエンター」(N-13)
- DVDの録音レベルは他のAVソースより低いため、他のAVソースからDVDに切り換えると、音が小さく感じられる場合があります。ソースレベルアジャスターでAVソースごとの音量の違いをそろえることができます。(→V-3)

・再生できるディスクについては「再生できるディスクの種類」(→付-4)を参照してください。

ディスクメニューの操作(ダイレクトタッチ)

ディスクメニューは、ディスクにあらかじめ記録されているメニューのことです。表示されるメニューと操作方法は、再生するディスクによって異なります。

本機は、画面に表示されるディスクメニューに直接タッチして操作することができます。

1 DVD基本画面1のトップメニューまたはメニューにタッチする(→N-1)

2 画面にタッチして操作する



メモ

- にタッチするとディスクメニュー操作キーを表示して操作することができます。

ディスクメニュー操作キーで操作する

ディスクメニューの文字列が小さくてタッチしにくいときや、文字列の一部がタッチキーなどに隠れてしまっている場合などは、ディスクメニュー操作キーを表示して操作することができます。

1 DVD基本画面1またはディスクメニュー表示中に□にタッチする(→N-1)

2 ディスクメニュー画面(タッチパネル)の▲<>▼にタッチして項目を選び、決定にタッチする



メモ

- 「←位置」にタッチすると、ディスクメニュー操作キーの表示位置を画面右側から画面左側へ変更することができます。表示位置を画面右側へ戻す場合は「位置→」にタッチしてください。
- 「戻る」にタッチすると、DVD基本画面1に戻ります。
- 「閉じる」にタッチすると、ディスクメニュー画面(ダイレクトタッチ)に切り換わります。

リピート再生

指定したディスク、チャプター、タイトルを繰り返して再生することができます。例えば、リピート再生の範囲をCHAPTER REPEATに指定すると、再生中のチャプターを繰り返し見ることができます。

1 DVD基本画面1のリピートにタッチする(→N-1)

タッチするごとに、リピート再生の範囲が次のように切り換わります。

DISC REPEAT → CHAPTER REPEAT
→ TITLE REPEAT → DISC REPEAT
に戻る

DISC	通常の再生状態です。再生中のディスクを繰り返します。
REPEAT	再生中のチャプターを繰り返します。
CHAPTER REPEAT	再生中のタイトルを繰り返します。
TITLE REPEAT	再生中のディスクを繰り返します。



メモ

- 選んだリピート再生範囲は、画面に表示されますが、通常再生であるDISC REPEATは画面に表示されません。
- ディスクまたは再生位置によっては、○(禁止マーク)が表示され、リピート再生できない場合があります。
- リピート再生中にリピート再生の範囲を超える操作(CHAPTER REPEAT中のチャプターの切り換えなど)を行うと、リピート再生が中止される場合があります。

コマ送り再生

再生中の映像を1コマずつ止めながら、進めて見ることができます。

1 DVD基本画面1の■にタッチする(→N-1)

再生が一時停止し、■にタッチするごとに、映像が1コマずつ送られます。



メモ

- にタッチすると通常再生に戻ります。
- ディスクによっては、コマ送り再生時に映像が乱れる場合があります。
- ディスクや再生位置によって、○(禁止マーク)が表示され、操作できない場合があります。

スロー再生

再生スピードを遅くして見ることができます。

1 DVD基本画面1の■▶に2秒以上タッチする(→N-1)



スロー再生されます。

スロー再生中に■▶にタッチするごとに、スロー再生の速度が以下のように切り換わります。

1/16 → 1/8 → 1/4 → 1/2

メモ

- ・■▶にタッチすると通常再生に戻ります。
- ・ディスクによっては、スロー再生中に映像が乱れる場合があります。
- ・戻り方向のスロー再生はできません。
- ・ディスクや再生位置によって、(禁止マーク)が表示され、操作できない場合があります。

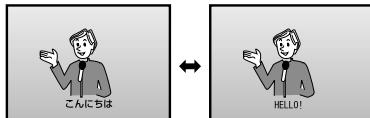
字幕言語の切り換え

字幕が複数収録されているディスクの場合、再生中に字幕を切り換えることができます(マルチ字幕)。

1 DVD基本画面2の字幕切換にタッチする(→N-1)



タッチするごとに、字幕言語が切り換わります。



メモ

- ・パッケージについている(2)マークの数字が、字幕の収録数です。
- ・DVDによっては、収録されているディスクメニューでしか切り換えることができない場合があります。

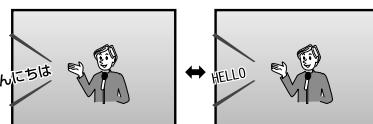
音声言語の切り換え

音声が複数収録されているディスクの場合、再生中に音声を切り換えることができます(マルチ音声)。

1 DVD基本画面2の音声切換にタッチする(→N-1)



タッチするごとに、音声言語が切り換わります。



メモ

- ・パッケージについている(2)マークの数字が、音声の収録数です。
- ・DVDによっては、収録されているディスクメニューでしか切り換えることができない場合があります。
- ・DTS音声は再生できません。
- ・[Dolby D] や [5.1ch]などの表示は、ディスクに収録されている音声の内容を表示しています。実際に再生される音声は、設定により表示とは異なる場合があります。

音声出力の切り換え

音声がリニアPCMのディスクの場合、収録された左右のチャンネルのうち、どちらをスピーカーから出力するかを切り替えます。

1 DVD基本画面2のL/R切換にタッチする(→N-1)

タッチするごとに、音声出力のチャンネルが以下のように切り換わります。

L+R → L → R → Mix → L+Rに戻る

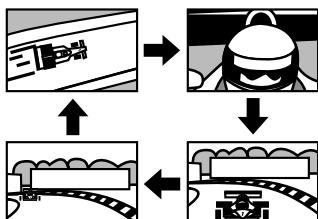
L+R	左右両方の音声を出力します。
L	左の音声を出力します。
R	右の音声を出力します。
Mix	左右の音声をミックスして出力します。

アングルの切り換え

複数のカメラで同時に撮影された映像が収録されているディスクの場合、再生中にカメラアングルを切り換えることができます(マルチアングル)。

1 DVD基本画面2のアングルにタッチする(→N-1)

タッチするごとに、アングルが切り換わります。



メモ

- マルチアングルが収録されている場面で操作します。マルチアングルが収録されている場面を再生すると、アングル選択マークとアングル番号が表示されます。
- パッケージについているDVDマークの数字が、アングルの収録数です。
- アングル選択マークの表示/非表示は、DVD機能設定メニューの「マルチアングル」で行います。→「マルチアングル」(N-12)

リターン再生

戻る位置の指定が収録されているディスクの場合、指定された位置まで戻って再生することができます。

1 DVD基本画面2のリターンにタッチする(→N-1)

ディスクの指定された位置まで戻り、再生を始めます。

ダイレクトサーチ

見たい場面を数字で指定して再生することができます。

1 DVD基本画面2の10キーモードにタッチする(→N-1)

2 指定する方法(サーチの種類)にタッチする

TITLE、CHAPTER、TIME、10キーモードが選べます。



3 見たい場面の番号を入力し、決定にタッチする

TITLE	タイトル番号を入力します。
CHAPTER	チャプター番号を入力します。
TIME	時間を分・秒で入力します。 分・秒にタッチすると分と秒を確定します。
10キー モード	数字のコマンドを入力します。

指定した場面から再生を始めます。

DVD-VRを見る

DVD-VRの基本的な再生のしかたについて説明します。

再生する

1 ディスクを挿入する(→B-13)

自動的に再生が始まります。

2 画面にタッチする

DVD-VR基本画面1が表示されます。

DVD-VR 基本画面 1



動画リスト タイトルリストを表示します。
(→N-7)

▶/■ 再生中は一時停止します。
一時停止中は再生を再開します。

□ 再生を停止します。停止した場所を記憶し、次回同じディスクを再生すると、続きから再生されます。(ディスクによっては続きから再生されない場合があります。)

リピート リピート再生を行います。(→N-7)

▶▶ コマ送り再生／スロー再生を行います。(→N-8)

CMバック／CMスキップ 一定の秒数だけ早戻し／早送りを行います。(→N-8)

次ページ DVD-VR基本画面2に切り替えます。

閉じる 映像画面に切り替えます。

DVD-VR 基本画面 2



字幕切換 再生中に字幕を切り替えます。(マルチ字幕)(→N-9)

音声切換 再生中に音声を切り替えます。(マルチ音声)(→N-9)

音声多重 音声出力を切り替えます。(→N-9)

10キーサーチ ダイレクトサーチを行います。(→N-10)

ワイドモード ワイドモードを設定します。(→K-4)

前ページ DVD-VR基本画面1に切り替えます。

閉じる 映像画面に切り替えます。

本体のボタンで操作する場合 :

◀◀または▶▶ チャプターのダウン／アップ
を押す

◀◀または▶▶ を長く押す
早戻し／早送り

◀◀または▶▶ を5秒以上押し
を離してからも早戻し／早送りを続けます。もう一度押すと通常再生に戻ります。

ワイプで操作する場合：

DVD-VR再生中には、以下のワイプ操作が行えます。ワイプの操作方法については、「**ワイプ操作**」(→B-8)をご覧ください。



→ワイプ	チャプターをアップします。
←ワイプ	チャプターをダウンします。
↑ワイプ	ミュートを解除します。
↓ワイプ	ミュート(消音)にします。

メモ

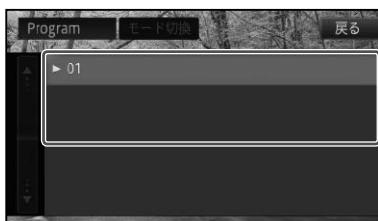
- 操作タッチキー以外の画面にタッチすると操作タッチキーは消えます。また、一定時間を経過すると操作タッチキーは消えます。
- すでに再生したいディスクが挿入されている場合は、AVソースを切り換えてください。(→K-1)
- DVD-VRの録音レベルは他のAVソースより低いため、他のAVソースからDVD-VRに切り換えると、音が小さく感じられる場合があります。ソースレベルジャスターでAVソースごとの音量の違いをそろえることができます。(→V-3)
- 再生できるディスクについては「**再生できるディスクの種類**」(→付-4)を参照してください。

リストからタイトルを選んで再生する

リストから見たいタイトルを選んで再生することができます。

1 DVD-VR基本画面1の動画リストにタッチする(→N-6)

2 見たいタイトルにタッチする



選んだタイトルが再生されます。

メモ

- 「**モード切換**」にタッチするごとに、リスト表示をProgram再生（ディスクに記録された順番に再生）とPlayList再生（ユーザーが任意で指定して記録された順番に再生）に切り換えることができます。
- PlayListがない場合は、通常再生であるProgram再生のみとなり、「モード切換」は選択できません。
- モード切換を行うと、必ずそれぞれの先頭のタイトルから再生されます。

リピート再生

指定したディスク、チャプター、タイトルを繰り返して再生することができます。例えば、リピート再生の範囲をCHAPTER REPEATに指定すると、再生中のチャプターを繰り返し見ることができます。

1 DVD-VR基本画面1のリピートにタッチする(→N-6)

タッチするごとに、リピート再生の範囲が次のように切り換わります。

DISC REPEAT → CHAPTER REPEAT
→ TITLE REPEAT → DISC REPEAT
に戻る

DISC REPEAT	通常の再生状態です。再生中のディスクを繰り返します。
CHAPTER REPEAT	再生中のチャプターを繰り返します。
TITLE REPEAT	再生中のタイトルを繰り返します。

メモ

- 選んだリピート再生範囲は、画面に表示されますが、通常再生であるDISC REPEATは画面に表示されません。
- ディスクまたは再生位置によっては、(○(禁止マーク)が表示され、リピート再生できない場合があります。
- リピート再生中にリピート再生の範囲を超える操作(CHAPTER REPEAT中のチャプターの切り換えなど)を行うと、リピート再生が中止される場合があります。

コマ送り再生

再生中の映像を1コマずつ止めながら、進めて見ることができます。

1 DVD-VR基本画面1の[II]にタッチする(→N-6)



再生が一時停止し、[II]にタッチすることに、映像が1コマずつ送られます。

メモ

- [II]にタッチすると通常再生に戻ります。
- ディスクによっては、コマ送り再生時に映像が乱れる場合があります。
- ディスクや再生位置によって、(○(禁止マーク)が表示され、操作できない場合があります。
- 静止画コンテンツを再生された場合は、タッチすることに静止画が順に送られます。

スロー再生

再生スピードを遅くして見ることができます。

1 DVD-VR基本画面1の[II]に2秒以上タッチする(→N-6)



スロー再生されます。

スロー再生中に[II]にタッチすることに、スロー再生の速度が以下のように切り換わります。

1/16 → 1/8 → 1/4 → 1/2

メモ

- [II]にタッチすると通常再生に戻ります。
- ディスクによっては、スロー再生中に映像が乱れる場合があります。
- 戻り方向のスロー再生はできません。
- スロー再生速度を逆方向に切り換えることはできません。元に戻したい場合(1/2から1/4など)は、[II]にタッチしてスロー再生を解除してから操作し直してください。

N

映像ディスクを使う

CMバック/スキップ

再生中の映像を、一定の秒数だけ早戻し/早送りします。CMなどを飛ばして再生するときなどに使うと便利です。

1 DVD-VR基本画面1の[CMバック]または[CMスキップ]にタッチする(→N-6)



タッチすることに、以下のよう秒数で早戻し/早送りされます。

CMバック (早戻し)	「5秒」→「15秒」→「30秒」→「1分」→「2分」→「3分」→「0秒」→「5秒」に戻る
----------------	--

CMスキップ (早送り)	「30秒」→「1分」→「1分30秒」→「2分」→「3分」→「5分」→「10分」→「0秒」→「30秒」に戻る
-----------------	---

 メモ

- ディスクや再生位置によって、(禁止マーク)が表示され、操作できない場合があります。

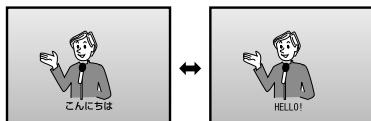
字幕言語の切り換え

字幕が複数収録されているディスクの場合、再生中に字幕を切り換えることができます（マルチ字幕）。

1 DVD-VR基本画面2の字幕切り換えにタッチする(→N-6)



タッチするごとに、字幕言語が切り換わります。

 メモ

- ディスクによっては、収録されているディスクメニューでしか切り換えることができない場合があります。

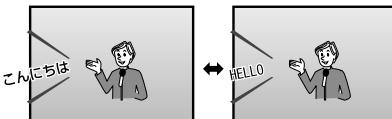
音声言語の切り換え

音声が複数収録されているディスクの場合、再生中に音声を切り換えることができます（マルチ音声）。

1 DVD-VR基本画面2の音声切り換えにタッチする(→N-6)



タッチするごとに、音声言語が切り換わります。

 メモ

- DTS音声は再生できません。
- [Dolby D] や [5.1ch] などの表示は、ディスクに収録されている音声の内容を表示しています。実際に再生される音声は、設定により表示とは異なる場合があります。

音声多重の切り換え

ディスクに2カ国語放送が収録されているときは、主音声と副音声を切り換えることができます。

1 DVD-VR基本画面2の音声多重切り換えにタッチする(→N-6)



タッチするごとに、以下のように切り換わります。

MAIN+SUB → MAIN → SUB → MIX
→ MAIN+SUBに戻る

MAIN+SUB	左側スピーカーから主音声、右側スピーカーから副音声を出力します。
MAIN	左右のスピーカーから主音声のみを出力します。
SUB	左右のスピーカーから副音声のみを出力します。
MIX	左右のスピーカーから主音声と副音声を一緒に出力します。

ダイレクトサーチ

見たい場面を数字で指定して再生することができます。

- DVD-VR基本画面2の10キー**
サーチにタッチする
(→N-6)

- 指定する方法(サーチの種類)に**
タッチする

TITLE、**CHAPTER**、**TIME**が選べます。



数字キー

TITLE	タイトル番号を入力します。
CHAPTER	チャプター番号を入力します。
TIME	時間を分・秒で入力します。 分・秒にタッチすると分と秒を確定します。

- 見たい場面の番号を入力し、**
決定にタッチする

▼
指定した場面から再生を始めます。

DVDの機能設定

DVD-VIDEOの再生条件を、あらかじめ使用する環境に合わせて設定することができます。



- DVDソースのときのみ設定できます。

1 メニューを押し、>設定・編集一オーディオ一ソース別設定にタッチする



2 DVDビデオ設定にタッチする



3 各項目にタッチして設定する



各設定項目の設定内容は、右側に表示されます。

基本字幕言語

優先して表示させたい字幕の言語を設定することができます（マルチ言語字幕）。

1 基本字幕言語にタッチする

2 それぞれの言語を設定する



日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語、その他から選んでタッチします。

工場出荷時は「日本語」です。



- その他にタッチしたときは、「言語コード表」(→ N-14)より、4桁の言語コードを数字で入力します。
- 選んだ言語がディスクに収録されていない場合は、ディスクで指定されている言語が選択されます。
- ディスクによっては設定した言語が優先されない場合があります。

基本音声言語

優先して聞きたい音声の言語を設定することができます（マルチ音声）。

設定項目は基本字幕言語と同じです。

メニュー言語

ディスクに収録されているメニュー画面の表示言語について、優先して表示させたい言語を設定することができます。

設定項目は基本字幕言語と同じです。

マルチアングル

マルチアングルの場面を再生しているときに表示される、アングル選択マークの表示/非表示を設定することができます。

工場出荷時は「表示」です。

1 マルチアングルにタッチする

2 表示または非表示にタッチする



表示	アングルマークを表示します。
非表示	アングルマークを表示しません。



- この設定は、複数のカメラで同時に撮影された映像（マルチアングル）が収録されているディスクに対して有効です。

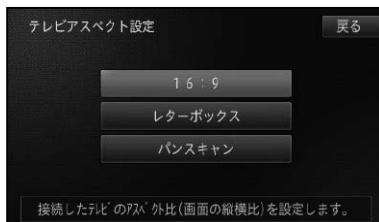
テレビアスペクト

接続したテレビのアスペクト（画面の横縦比）を設定します。

工場出荷時は「16:9」です。

1 テレビアスペクトにタッチする

2 アスペクトを設定する



16:9

ワイドモニター（16:9）使用時に選びます。16:9で収録された画像が16:9で表示されます。

レターボックス

ノーマルモニター（4:3）使用時に選びます。16:9で収録された画像の横幅を4:3モニターの横幅に合わせて16:9の比率で表示します。

パンスキヤン

ノーマルモニター（4:3）使用時に選びます。16:9で収録された画像の縦幅を4:3モニターの縦幅に合わせて16:9の比率で表示します（左右にはみ出た映像は表示されません）。

メモ

- 通常は16:9に設定してお使いください。リアモニターにノーマルモニターを接続した場合でアスペクト比をリアモニターに合わせたい場合のみ設定を変えてください。
- パンスキヤン指定されていないディスクを再生したときは、パンスキヤンに設定してもレターボックスで再生されます。ディスクのパッケージなどで「16:9 PS」マークを確認してください。
- ディスクによっては、テレビアスペクトの変更ができないものもあります。詳しくは、ディスクの説明書を参照してください。

視聴制限

視聴制限レベルが設定されているディスクでは、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面にパスワードを設定して視聴制限をかけることができます（パレンタルロック）。

1 視聴制限にタッチする

2 4桁の暗証番号を入力し、**入力終了**にタッチする



メモ

- はじめて操作する場合は、希望の暗証番号を登録してください。以後、視聴制限されたディスクを再生するときや制限レベルを変更するときは、登録した暗証番号の入力が必要になります。

3 制限レベルを設定する



設定レベル

設定レベル	内容
8	ディスクをすべて再生します。
7～2	成人向けディスクの再生を禁止します（子供向けや一般向けディスクを再生します）。
1	子供向けのディスクのみ再生します。

暗証番号を忘れたときは

暗証番号入力画面で削除に10回連続でタッチすると、暗証番号が解除されます。

オートエンター

走行中にDVDメニューになったとき、またはDVDメニューのまま走行を開始したときに自動的にDVD再生を開始するかどうかを設定します。
工場出荷時は「ON」です。

1 オートエンターにタッチする

2 ONまたはOFFにタッチする



ON	自動再生します。
OFF	自動再生しません。

言語コード表

言語名（言語コード）	入力コード
日本語 (ja)	1001
英語 (en)	0514
フランス語 (fr)	0618
スペイン語 (es)	0519
ドイツ語 (de)	0405
イタリア語 (it)	0920
中国語 (zh)	2608
オランダ語 (nl)	1412
ポルトガル語 (pt)	1620
スウェーデン語 (sv)	1922
ロシア語 (ru)	1821
韓国語 (ko)	1115
ギリシャ語 (el)	0512
アファル語 (aa)	0101
アブハジア語 (ab)	0102
アフリカーンス語 (af)	0106
アムハラ語 (am)	0113
アラビア語 (ar)	0118
アッサム語 (as)	0119
アイマラ語 (ay)	0125
アゼルバイジャン語 (az)	0126
バシキール語 (ba)	0201
ベラルーシ語 (be)	0205
ブルガリア語 (bg)	0207
ビハーリー語 (bh)	0208
ビスマラク語 (bi)	0209
ベンガル語 (bn)	0214
チベット語 (bo)	0215
ブルトン語 (br)	0218
カタロニア語 (ca)	0301
コルシカ語 (co)	0315
チェコ語 (cs)	0319
ウェールズ語 (cy)	0325
デンマーク語 (da)	0401
ズータン語 (dz)	0426
エスペラント語 (eo)	0515
エストニア語 (et)	0520
バスク語 (eu)	0521
ペルシア語 (fa)	0601
フィンランド語 (fi)	0609
フィジー語 (fi)	0610
フェロー語 (fo)	0615
フリジア語 (fy)	0625
アイルランド語 (ga)	0701
スコットランドゲール語 (gd)	0704
ガルシア語 (gl)	0712

言語名（言語コード）	入力コード
グラニ語 (gn)	0714
グジャラート語 (gu)	0721
ハウサ語 (ha)	0801
ヒンディー語 (hi)	0809
クロアチア語 (hr)	0818
ハンガリー語 (hu)	0821
アルメニア語 (hy)	0825
国際語 (ia)	0901
interlingue (ie)	0905
イヌビアック語 (ik)	0911
インドネシア語 (in)	0914
アイスランド語 (is)	0919
ヘブライ語 (iw)	0923
イティッシュ語 (ji)	1009
ジャワ語 (jw)	1023
グルジア語 (ka)	1101
カザフ語 (kk)	1111
グリーンランド語 (kl)	1112
カンボジア語 (km)	1113
カンナダ語 (kn)	1114
カシミール語 (ks)	1119
クルド語 (ku)	1121
キルギス語 (ky)	1125
ラテン語 (la)	1201
リンガラ語 (ln)	1214
ラオス語 (lo)	1215
リトアニア語 (lt)	1220
ラトビア語 (lv)	1222
マダガスカル語 (mg)	1307
マオリ語 (mi)	1309
マケドニア語 (mk)	1311
マラヤーラム語 (ml)	1312
モンゴル語 (mn)	1314
モルダビア語 (mo)	1315
マレータ語 (mr)	1318
マライ語 (ms)	1319
マルタ語 (mt)	1320
ビルマ語 (my)	1325
ナウル語 (na)	1401
ネバール語 (ne)	1405
ノルウェー語 (no)	1415
プロバンス語 (oc)	1503
オロモ語 (om)	1513
オリヤー語 (or)	1518
パンジャブ語 (pa)	1601
ポーランド語 (pl)	1612

言語名（言語コード）	入力コード
アフガニスタン語 (ps)	1619
ケチュア語 (qu)	1721
レートロマン語 (rm)	1813
キルンディ語 (rn)	1814
ローマ語 (ro)	1815
キニヤルワンダ語 (rw)	1823
サンスクリット語 (sa)	1901
シンド語 (sd)	1904
サンド語 (sg)	1907
セルボクロアチア語 (sh)	1908
セイロン語 (si)	1909
スロバック語 (sk)	1911
スロベニア語 (sl)	1912
サモア語 (sm)	1913
ショナ語 (sn)	1914
ソマリ語 (so)	1915
アルバニア語 (sq)	1917
セルビア語 (sr)	1918
シスワティ語 (ss)	1919
セストゥ語 (st)	1920
スンダ語 (su)	1921
スワヒリ語 (sw)	1923
タミル語 (ta)	2001
テルグ語 (te)	2005
タジル語 (tg)	2007
タイ語 (th)	2008
チグリス語 (ti)	2009
ツルキ語 (tk)	2011
タガログ語 (tl)	2012
セツワナ語 (tn)	2014
トンガ語 (to)	2015
トルコ語 (tr)	2018
ツォンガ語 (ts)	2019
タタール語 (tt)	2020
トワイ語 (tw)	2023
ウクライナ語 (uk)	2111
ウルドゥー語 (ur)	2118
ウズベク語 (uz)	2126
ベトナム語 (vi)	2209
ボラビュク語 (vo)	2215
ウォルフ語 (wo)	2315
コーサ語 (xh)	2408
ユルバ語 (yo)	2515
ズールー語 (zu)	2621